

お茶の水女子大学での一年間

タンペレ大学
ムストネン・サンナマリ

お茶の水女子大学での交換留学生としての時間はあっという間に過ぎました。キャンパスで日本の美しい四季をすべて体験しました。もう1年が経ち、ここでの時間がわってしまうなんて不思議な感じです。

毎日があっという間に過ぎて、ホームシックになったり、時間について不安になったり、ストレスを感じたりすることもありました。その一方で、とても楽しかったです。ここでの大切な友達がたくさん助けてくれて、一緒に素晴らしい経験を共有できたことが嬉しかったです。

これは自分自身を発見し、人生について大切なことを学ぶ素晴らしい機会でした。去るのは少し寂しいです。日本中でたくさんの素晴らしい人々に出会ったので、新しい友達を連れて帰れたらいいのと思います。



日本でさまざまな文化活動を体験できてよかったです。歌舞伎を見たり、生け花や茶道のレッスンを受けたりしました。たくさんのお祭り、コンサート、美術館を訪れました。おいしい日本の伝統的な食べ物や飲み物をたくさん味わいました。まだ体験したいことがたくさんありますが、それは次回日本を訪れるときに残しておきます。

お茶の水女子大学に在学中、たくさんの興味深い授業を受け、たくさんのことを学びました。ジェンダー問題やグローバル化に焦点を当てた授業が特に好きでした。授業に世界中から来た女の子たちがいて、さまざまな国の視点から学ぶのは素晴らしい経験でした。

最初は日本語を話すのがとても難しかったです。しかし、日本語の授業を受けて日本人の友達と話した後、私の語学力は大きく向上しました。

交換留学中ずっと私をサポートしてくれたパートナーにとっても感謝しています。彼が春休みに私を訪ねてきて、私たちは素晴らしい沖縄旅行をしました。沖縄は今では日本で一番好きな場所で、また訪れたいと思っています。

楽しくて興味深い議論をしてくれたクラスメイトの皆さん、本当にありがとうございました。また、授業以外で一緒に楽しい時間を過ごした素晴らしい友人の皆さんにも感謝しています。私たちが共有した忘れられない瞬間がたくさんあります。

いつも私を助けてくれて、素敵なカフェに連れて行ってくれた素晴らしいチューターのなつきに心から感謝しています。そして、アカデミックアドバイザーの森山先生にはいつもサポートして頂きました。本当にありがとうございました。

一年を通して様々な授業があり、たくさんの先生に出会いましたが、授業を面白くしてくれた皆さんに感謝したいと思います。国際課と音羽館のスタッフはいつもとても親切でした。私たちの滞在を安全で快適なものにしてくれた警備員と大学スタッフの皆様、本当にありがとうございました。